

2025年5月1日～2025年5月20日に本院の 麻酔科 で、全身麻酔下の胃管留置を受けた方へ

研究 全身麻酔下の胃管留置時間短縮に影響する要因の検討 の実施について

1. 本研究の目的および方法

全身麻酔下で胃管留置を受ける際に留置時間短縮に影響する要因を検討いたします。

研究対象者は2025年5月1日～2025年5月20日に当院において全身麻酔下で胃管留置を受けた患者さんになります。カルテ情報・麻酔記録情報等を用いて後方視的に解析し、胃管留置時間短縮に影響する要因等について検討いたします。研究全体の実施期間は倫理審査委員会の承認後、研究機関の長の許可日～2027年3月31日までです。本研究は、徳島大学病院生命科学・医学系研究倫理審査委員会の承認後、徳島大学病院長の許可を得て実施しています。

2. 研究に用いる試料・情報の項目および保管方法について

情報：2025年5月1日～2025年5月20日までの徳島大学病院で全身麻酔を受け、胃管留置を受けた方を対象に、電子カルテより抽出した年齢、身長、体重、BMI、既往歴、胃管のデバイス、術式、胃管留置時間、胃管留置の成否、副作用の有無に関するデータ等

本研究では、情報は徳島大学のみで取り扱い、外部への提供はいたしません。利用開始日は実施許可日からになります。情報の保管場所は徳島大学麻酔科医局の鍵のかかるロッカーとし、保管責任者は麻酔科科長田中克哉、保存期間は5年間になります。

3. 研究結果の公表について

本研究の結果は学会や雑誌等で公表することがありますが、公表に際しては特定の研究対象者を識別できないように措置を行った上で取り扱います。

4. 研究資金および利益相反管理について

本研究における特別な研究資金はありません。本研究は、本院の研究費のみを使用して実施されます。本研究の利害関係については、臨床研究利益相反審査委員会の審査を受け、承認を得ております。

5. 本研究への参加を拒否する場合

情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。また、本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

6. 研究責任者および連絡(問合せ)先

【研究機関】 徳島大学病院

【研究責任者】 所属 徳島大学病院手術部・職名 助教・氏名 川西良典

e-mail kawanishi.riyosuke@tokushima-u.ac.jp

【連絡先】 徳島大学麻酔科医局 担当者:川西良典 電話番号 088-633-7181

FAX 088-633-7182

本研究への参加に同意しない場合は、連絡先までご連絡下さい。